

学習内容報告書 フォーマット

学校名	能登町立松波小学校
授業者	佐々木萌恵

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

みんなできれいな海を守ろう！

1-2. 学年

4年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

身近な海の環境を調べ、ふるさとの海を守るためにはどうしたらよいかを考える。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

身近にある海が、かけがえのないものであることに気づくとともに、海の環境を知り、守るために自分たちができることを考える。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

身近な海の環境を調べ、ふるさとの海を守る方法を考え、ふるさとを大切にしていこうという態度を養う。

1-7. 単元の展開（全5時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	身近な海の環境について話し合う。	・海岸の環境に興味をもち、主体的に漂流物を拾ったり、調べたり、海の美化活動のために、課題を見出している。【思判表】
2 ・ 3	海の環境を調べる。 ・「恋路海岸」でゴミを収集する。 ・集めたゴミを分別する。	外部連携：「海上保安署」 ・課題について必要な情報を適切に収集し、計画的に調べている。【思判表】
4	どうしたらゴミを減らせるのかを考え、話し合う。	・海の環境を守るために活動している。【知技】 ・課題解決するために、関係する専門機関の方や友達と、共同して活動している。【態】
5	まとめ、発表する。	・調べたことや考えたことを、相手意識をもってわかりやすく表現している。【思判表】

3. 今回の活動の自己評価

- ・事前に調べた海ごみの実態が、この能登町でも起きていることを実感していた。
- ・自分でできることとして、「ごみを捨てないようにする」という当たり前のことや、「自分のごみでなくてもごみを拾うようにする。」「むだなものを買わない。」「リサイクルできるものはリサイクルする。」など、海岸清掃を通して、海などの自然と自分達の暮らしとの関係について考えを深め、ふるさとの海の環境を守っていこうという気持ちを持たせることができた。

4. 今後の課題

- ・海を守るために自分たちにできることは何かを考え話し合ったことを実践していく活動につなげたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- ・ごみの分別作業では危険が伴うので、外部の協力が必要である。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真, 画像, 図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝, 10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm, 左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。